

第19週（平成30年5月7日から5月13日まで）の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり0.3人（先週：第18週 定点あたり0.2人）、インフルエンザ定点あたり0.2人（先週：第18週 定点あたり0.2人）で横ばい傾向です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり11.0人で、先週（第18週 定点あたり5.3人）から増加しました。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり6.9人（先週：第18週 定点あたり1.1人）と著しく増加しました。第18週はゴールデンウィークのため診療日数が通常の週より少なかったことと、春から初夏にかけて流行する疾患であることが重なったためと考えます。

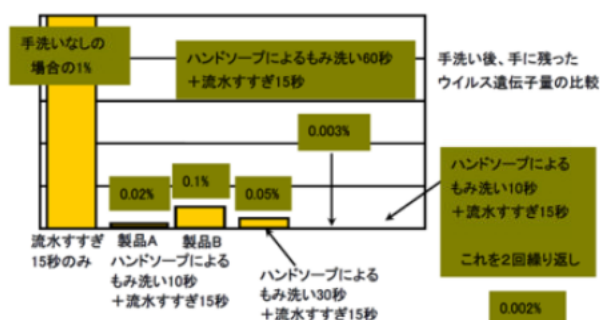
☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・ 第18週： 4月30日から5月6日まで
- ・ 第19週： 5月7日から5月13日まで
- ・ 小児科定点： 八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・ インフルエンザ定点： 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関： 都内43ヶ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

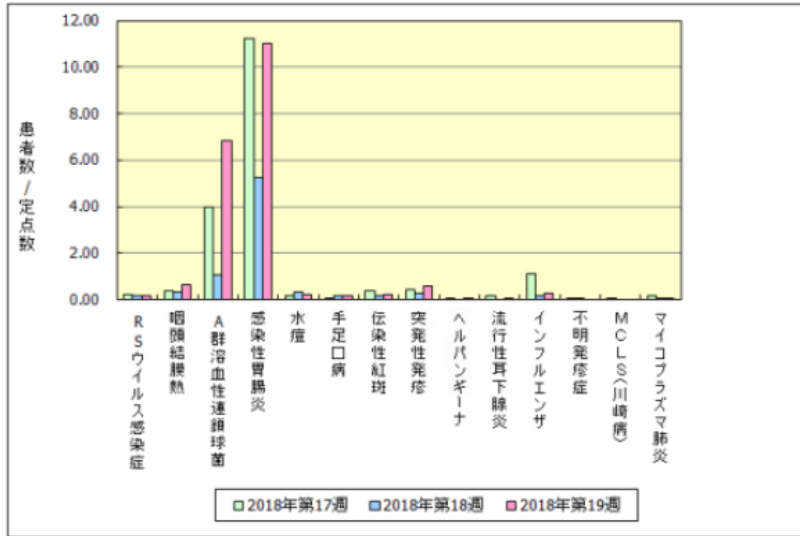
○都内では、海外渡航後に発症した患者等の報告があり、注意が必要です。

■東京都感染症情報センター

- ・ [「感染症ひとくち情報 麻しんに注意しましょう！」](#) (外部リンク)

- ・ [「麻しんの流行状況」](#) (外部リンク)

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第19週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第14週	2018年 第15週	2018年 第16週	2018年 第17週	2018年 第18週	2018年 第19週	第1週からの 合計
RSウイルス感染症	6↑	3↓	1↓	3↑	2↓	2→	93
咽頭結膜熱	1↓	5↑	3↓	5↑	4↓	9↑	68
A群溶血性連鎖球菌	31↑	46↑	62↑	56↓	13↓	96↑	916
感染性胃腸炎	85↓	126↑	143↑	157↑	63↓	154↑	2085
水痘	4→	3↓	3→	2↓	4↑	3↓	66
手足口病	3↑	0↓	1↑	1→	2↑	2→	29
伝染性紅斑	3↑	3→	1↓	5↑	2↓	3↑	26
突発性発疹	1↓	7↑	9↑	6↓	3↓	8↑	98
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	1↑	0↓	1↑	3
流行性耳下腺炎	1↑	0↓	3↑	2↓	0↓	1↑	18
インフルエンザ	35↓	16↓	15↓	16↑	2↓	4↑	8090
不明発疹症	0↓	0→	0→	1↑	1→	0↓	14
MCLS(川崎病)	1↑	0↓	0→	1↑	0↓	0→	4
マイコプラズマ肺炎	0↓	1↑	0↓	2↑	1↓	1→	16

第19週疾患毎発生状況表

第19週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病) MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	2	1	11	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
1歳	0	7	7	26	0	1	1	5	0	0	0	0	0	0
2歳	0	0	4	11	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
3歳	0	0	7	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳	0	0	8	13	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
5歳	0	0	20	13	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
6歳	0	0	12	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	0	14	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	7	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	5	7	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
10～14歳	0	0	9	19	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10～12歳											1			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
20歳以上	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
合計	2	9	96	154	3	2	3	8	1	1	4	0	0	1

第19週年齢別発生状況表